

アル・アクサ洪水第635日目：ガザ：米国企業、世界的な飢餓終結を求める声が高まる中、その実態が暴露される

Palestine Chronicle、2025年7月3日、脇浜義明訳



イスラエルはガザでの虐殺を続けている。(Photo: via Social media, QNN)

主要事項

*昨日夜明けからのイスラエル軍のガザ回廊攻撃で100人以上のパレスチナ人が死亡し、それ以上の数のパレスチナ人が負傷した。回廊の人道的危機は深まり続けている。

*アル・クッズ旅団が率いるパレスチナ抵抗勢力各派は、イスラエル占領軍に対して一連の複雑な共同作戦を行ったと発表した。

*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降イスラエルは57,130人のガザ・パレスチナ人を殺害し、135,173人を負傷させた。その多くは女性と子どもである。

最新情報

7月4日 12:00am (パレスチナ時間)

*パレスチナ・メディア：ガザ回廊中部のアル・ブレイジ難民キャンプの中の避難民テントをイスラエル無人機が攻撃し、3人のパレスチナ人が死亡した。

*アル・カッサム旅団：我々はハーン・ユーニスの北のアッサトラ地区に終結していたイスラエル部隊を迫撃砲を使って攻撃した。

*米中央軍：米中央軍のマイケル・クリラ将軍はイスラエル攻防軍のヘルジ・ハレヴィ参謀総長と会談し、米軍とイスラエル軍の作戦連携の改善について話し合った。

*ガザ保健省：今朝からのイスラエル軍のガザ回廊攻撃で少なくとも101人のパレスチナ人が死亡した。そのうち51人は援助物資を待っている間に殺害された人々である。

7月3日 10:37 pm

*アル・ジャジーラ：西岸地区北部で占領軍の軍事行動が展開する中、ヌール・シャムス難民キャンプ付近でパレスチナ人がイスラエル軍によって射殺された。

*ガザ市民防衛隊：ガザ東部のイスラエル軍によって爆撃されて倒壊した住宅の瓦礫の下敷きになり、生き埋めで助けを求めている声が聞こえる現場へ、イスラエル軍の妨害のためにたどりつけない。アル・ザイトゥーン地区、アッシュジャイヤ地区、アットゥファフ地区への攻撃で200棟以上の建物が破壊された。

7月3日 9:45 pm

*ホワイトハウス：トランプ大統領は、停戦と人道支援とつながった合意交渉努力の一環として、5月にハマスから解放された人質、イスラエル・米国二重国籍のイダン・アレクサンダーをホワイトハウスへ迎えた。

*パレスチナ・メディア：今日夜明けからのイスラエルのガザ回廊攻撃で、少なくとも92人のパレスチナ人が死亡した。そのうち42人援助物資を待っている間に殺害された人々である。

7月3日 8:52 pm

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の報告によれば、ラファ東部で援助物資を待っている人々にイスラエル軍が銃撃、5人のパレスチナ人が死亡し、他に数人が負傷した。

*アル・クッズ旅団：抵抗戦士たちは、ハーン・ユニス北のイスラエル軍司令・管制センターをミサイルで攻撃して、直撃させたと主張している。

*レバノン・メディア：イスラエル戦闘機が南レバノンのアル・マフムーディア地域を二度空爆し、国境間緊張を高めた。

*イスラエル・メディア：イエメンからイスラエルへ向けてミサイルが発射されたと伝えられたが、警報はならなかったし、迎撃したとか着弾したという発表もない。

*エルサレム・ポスト：イスラエル政府高官はエルサレム・ポストに対して、外交展開を挙げて、イスラエル軍は2～3週以内にガザ戦争を切り上げるだろうと言った。

*イエディオト・アハロト：内閣筋は、ネタニヤフ首相が捕虜交換と停戦合意の終結に強い意向を見せている、これはすぐに消えてなくなるかもしれない珍しい政治的瞬間であると言った。

*アナドル通信社：信頼できる筋からの情報によれば、ハマスはカタル・エジプトの停戦と捕虜交換提案を受け入れる姿勢だが、正式回答をする前に他の抵抗勢力と相談している。

7月3日 7:16 pm

*パレスチナ・クロニクル：アムネスティ・インターナショナルは、医療者、栄養失調で入院している子どもの親、避難民からの証言を集めて発表、イスラエルが飢餓をガザ・ジェノサイドに使っている証拠とした。(Amnesty International, "Israel Is Using Starvation of Palestinians to Inflict Genocide", [X](#)にポストされている)

*イスラエル軍報道官：現在5個旅団がガザ回廊各地で軍事活動を行っている。ハマスの権威は崩壊しつつある。しかし、我が軍の軍事活動が兵士たちに多大な犠牲をもたらしている。

*パレスチナ・メディア：病院からの報告によれば、ガザ市東のアットゥファーフ地区のヤッファ通りへのイスラエル軍の空爆で4人のパレスチナ人が死亡、また、アル・ブレイジ難民キャンプへの爆撃で4人が死亡した。

*パレスチナ・メディア：今朝からのイスラエル軍のガザ回廊攻撃で、少なくとも87人が死亡した。そのうち38人が、援助物資配給所で並んでいた人々である。

*アル・クッズ旅団：昨日、我らの戦士が、シュジャイヤのアル・フーダ地区で、イスラエル軍ブルドーザーに対して爆発物を爆発させる攻撃を行った。

*パレスチナ・クロニクル：今のところ脆弱なイスラエル・イラン停戦が続いているが、イランへ不法攻撃した米国の政策立案に協力した好戦的シンクタンクは、またもイラン攻撃を主張し、戦争再開につながる政策を提起している。ロバー

ト・インラケシュの分析を読みたい。(Robert Inlakesh, "WINEP and the Path to War: Are US and Israel Planning a Second Strike on Iran?", Palestine Chronicle, July 3, 2025)

7月3日 5:59 pm

* フランチェスカ・アルバネーゼ (アル・ジャジーラの取材で) : パレスチナ占領地に関する国連特別報告者のフランチェスカ・アルバネーゼは、ガザにおけるイスラエルの行動はジェノサイドであるという明確な証拠を提出したと言った。彼女はジェノサイド共犯の企業を非難した。企業はガザ戦争で利益を120%も増大させ、700億ドル儲けた。また彼女は、現在の救助システムは人道支援ではなく、意図的で残忍な罠であるとして、いわゆるガザ人道財団を非難した。

* ユニセフ : 国連児童基金は、ガザの190万人 (人口の90%) が厳しい食料不足に陥っていて、飢饉の脅威が続いていると言った。ガザ人道財団を通じて配給される物資を受け取ろうとするパレスチナ人を銃撃する行為が続いている。

* イスラエルの外務大臣 : イスラエル政府は、飢えをガザ戦争の武器に使っていると主張したアムネスティ・インターナショナルを非難する。アムネスティ・インターナショナルはハマスのプロパガンダを代弁しているだけで、私は「アムネスティ・ハマス」と改名することを奨励する。

* パレスチナ・メディア : 医療筋の報告によれば、イスラエル軍のデイル・アル・バラフへの空爆で3人のパレスチナ人が死亡した。

7月3日 5:32 pm

* パレスチナ・クロニクル : 21か月間に及ぶイスラエルのジェノサイドは、我々に貴重な真実を与えた : イスラエルは、結局、属国に過ぎないという真実を。ラムジー・バルードのパレスチナ・クロニクル社説を読みたい。(Ramzy Baroud, "Another Vassal State: If Israel Can't Stand Alone, Why Do We Let It?", Palestine Chronicle, July 3, 2025)

7月3日 4:43 pm

* パレスチナ・クロニクル : ガザ停戦交渉でウィトコフ特使の計画の改訂版が注目を集めているが、パレスチナ側も仲介国エジプトも、ウィトコフ特使案には重要な約束がないと懸念を表明している¹。

* アル・ジャジーラ : ハマスの治安担当幹部がアル・ジャジーラに対し、麻薬とスパイ道具をガザに持ち込む任務のイスラエル人工作員が、援助物資配給要員を装ってガザに潜入したのを逮捕したと語った。工作人は援助物資配給所で協力者を募り、物資供与を餌にしてガザ社会の不安定化活動をやらせ、麻薬で若者を毒して破壊活動に利用する活動をする。ハマスは地元住民や商店に対して工作員の甘言に乗らないように警告した。

* カン : ネタニヤフ首相と軍部と諜報機関のトップを含む安全保障閣議が、今晚、捕虜交換と停戦合意に関して慎重に協議する予定である。

* ガザの UNRWA 報道官 (アル・ジャジーラの取材で) : 我々は、米国が支援するガザ人道基金は飢えと闘うには不適切で効果がないとメカニズムだと非難する。基金は、かつて国連が運営していた400の配給センターに対して、たった4か所の配給センターを名目的に開設しているだけである。他に、燃料不足で人道支援活動が出来ない。毎日112人の子どもが栄養失調と診断されている。

7月3日 3:16 pm

* パレスチナ・クロニクル : この24時間でイスラエルはガザ回廊各地を攻撃し、118人のパレスチナ人を殺害した。そのうち33人は人道支援活動従事者である。地元当局の発表によれば、イスラエル軍はわずか2日間で26回の虐殺を行い、300人を超える人を殺害し、数百人を負傷させた。

7月3日 3:05 pm

* ガザ保健省 : この24時間で118人の遺体と581人の負傷者が病院へ運び込まれた。このイスラエル軍の猛攻撃は21か月目になる。

* 国連 : フランチェスカ・アルバネーゼ特別報告者は、ガザでは人道支援物資配給の名目でジェノサイドが行われていると言った。彼女はイスラエルへの兵器禁輸とすべての通商協定の停止を呼びかけた。市場や企業が破壊から金儲けすることを非難し、世界各国に国際司法裁判所の基準に準拠するように求めた。

¹ 停戦の恒久化とイスラエル軍の完全撤退が約束されていない。要するに、戦争終結へ向かう停戦ではなく、一時休止としての停戦である。

*デンマーク警察：コペンハーゲン当局はイスラエル大使館に送られてきた不審物を調査している。現在警官が現場で不審物の中身を調べている。

*ハマス声明：ハマスは現在ガザで起きている虐殺を「紛争の歴史上前例がない犯罪行為」だと非難し、国際社会に断固たる姿勢を取ることを求めた。

*アル・クッズ旅団：我らの戦士が、ハーン・ユニス中部で、イスラエル軍が残した爆発物を即席改良したものを使ってイスラエル戦車を破壊した。

*イスラエル・メディア：民主党のヤイル・ゴラン党首は、ネタニヤフ政府がネタニヤフの個人的利益のために捕虜交換合意を引き延ばしていると非難した。彼は現政府を「失敗と破壊の政府」と呼び、イスラエルの安全と未来のために政権交代が必要だと言った。

*国連人権高等弁務官事務所：イスラエルのガザ封鎖の継続のために燃料が入らず、ガザでの保護活動が崩壊寸前である。弁務官事務所は、最も弱い立場の人々が孤立と暴力の危険のさなかにあると言って、イスラエルに封鎖解除を求めた。

7月3日 12:52 pm

*UNRWA：UNRWAはガザの困窮している人々に救援物資が安全で、人間の尊厳を傷つけない形で、みんながアクセスできる形で配給される必要があると、これまで繰り返してきた要望を表明した。UNRWAは、現行の配給システムで援助物資を求める人々が死傷している事実を、至急調査することを要望した。

*アムネスティ・インターナショナル：アムネスティ・インターナショナルはイスラエルがガザのパレスチナ人に対して飢えを戦争兵器に使っていると批判した。イスラエルの食料配給メカニズムが軍事的死の罠で、空爆、砲撃、強制避難と組み合わせてパレスチナ人虐殺を進めているとして、国際社会にイスラエルへの兵器禁輸と通商協定の破棄を求め、国際司法裁判所の基準に従うことを求めた。

*WFP：世界食糧計画は、ガザの飢饉を防ぐ機会の窓が急速に閉じられていると警告した。緊急的食料の提供を要請し、人道支援を大幅拡大しなければ、数千世帯を危機に追い込むことになると言った。

*イスラエル軍：昨日ガザ回廊北部の戦闘でイスラエル兵1人が軽傷を負った。

*国連人権高等弁務官事務所：フランチェスカ・アルバネーゼ国連特別報道官は、イスラエルは「近代史上最も残忍なジェノサイドの一つ」を犯していると言った。彼女はガザの援助物資配給メカニズムを「死の罠」と表現し、イスラエルへの兵器禁輸、通商協定の破棄を求め、パレスチナ破壊で利益をあげる企業の責任を問題にした。

*パレスチナ・クロニクル：AP通信の最新報道によると、米国が支援するガザの援助物資配給センターの警備を請け負った米国業者は、食料を求める飢えたパレスチナ人に対し、実弾やスタングレネードやその他群衆統制の攻撃的な戦術を使っているという疑惑がある。

7月3日 11:21 am

*アル・ジャジーラ：イスラエルのイタマール・ベン・グヴィル国家安全保障大臣は、イスラエルはガザを完全占領し、住民にはよそへ移住することを「奨励」するべきだと言った。彼は囚人交換に反対する持論を繰り返して述べ、人道支援物資のガザ搬入は戦略的に間違いだと批判した。

*パレスチナ・メディア（医療筋を引用）：今朝からのイスラエル軍のガザ回廊攻撃で、少なくとも73人のパレスチナ人が死亡した。そのうち33人は援助物資配給を待っている間に殺害された。

*パレスチナ・メディア（医療筋を引用）：イスラエルの空爆で、 Beit・ラヒアで3人、ジャバリアで1人が死亡した。アル・ザイトゥーン地区、ハーン・ユニス、ガザ回廊中部へも空爆があった。

*アル・ジャジーラ：ナセル総合病院の小児科部長は、今日、燃料がなくなっており、保育器や重要機器が使えなくなり、乳児の命が危険にさらされると警告した。

*イスラエル・メディア：イスラエルのエリ・コーヘンエネルギー相は、時期は不確定だが、捕虜交換合意の機が熟し、有利な条件が整ったと言った。彼は、これはイラン紛争後の情勢の推移と米国の圧力のおかげだと述べた。

*アル・ジャジーラ：さらに、ベン・グヴィルは「無謀な」合意に反対する自説を繰り返し、ハマス壊滅とガザの完全制圧なくしては勝利とは言えないと言った。

7月3日 7:56 am

*イスラエル軍の虐殺：昨晚、イスラエル軍はガザ回廊の各地でいくつかの虐殺行為を行った。アル・リマル地区でムスターファ・ハフェズ学校に避難民への爆撃。ハーン・ユーニスのアル・マワシ地区の避難民テント村への爆撃。ヌセイラト難民キャンプへの砲撃。ナブルシ環状交差点で援助物資を待つ人々への銃撃。ハーン・ユーニスデモ援助物資を待つ人々への銃撃。ガザ市東部では住宅解体と、空爆と砲撃。

7月3日 7:50am

*国境なき医師団声明：西岸地区北部で40,000人以上の人々が強制避難させられたままで、生活必需品や医療を受けるために悪戦苦闘している。イスラエル軍が西岸地区、とりわけ北部に軍事行動を開始してから5か月になり、人道的切迫状況が悪化している。

7月3日 7:01am

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍がヌセイラト難民キャンプで虐殺を行った後、キャンプ内のアル・アウダ病院の中に死体が山のように積み上げられた。

7月3日 5:03am

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍はガザの軍事行動を激化し、救援物資を求める人々への銃撃、各地への空爆、住宅解体を連続し、多数の死傷者を発生させた。援助物資を求める人々への銃撃では、ガザ市西部のナブルシ環状交差点東で6人を殺害し、100人を負傷させた。空爆と住宅解体では、シュジャイヤ地区とアットゥファーフ地区を空爆し、ガザ市東部の住宅を解体している。

7月3日 5:00am

*パレスチナ・メディア：地元筋の報告によれば、イスラエル占領軍がガザ市東部で住宅解体作戦を実施している。また、シュジャイヤ地区とアットゥファーフ地区を空爆しているという地元報告がある。

7月3日 3:39am

*パレスチナ・メディア：アッシーファ病院の報告によれば、ガザ市北部の、避難民がいるムスターファ・ハフェズ病院へのイスラエル軍の攻撃で11人のパレスチナ人が死亡した。

7月3日 2:50am

*クッズ・ニュース：ガザ西部のアル・リマル地区からの避難民の避難所となっていたムスターファ・ハフェズ学校が爆撃された後、黒焦げになった遺体が急いで収容された。

7月3日 2:43am

*ガザ政府メディア・オフィス：この24時間でイスラエル軍は26回の虐殺を行い、300人以上を殺害、数百人を負傷させた。虐殺場所は家庭、避難所、市場など、日常生活にとっての重要施設であった。

7月3日 2:41am

*イエディオト・アハロト：ガザには反ハマス武装グループが、イスラエルが兵器供与したラファのアブ・シャバーブ一派の他に、ガザ回廊北部と南部にはファタハと連携した武装グループが存在するとイエディオト・アハロトが報道した。その報道によると、このグループはヤセル・フネイデクとラミ・ヘレスが率いる2グループで、二人ともパレスチナ自治政府 (PA) から給料をもらっている。両グループはイスラエル軍と協力して、ハマスと戦っている。ヘレス一派はシュジャイヤでハマスと戦闘していると言われ、フネイデク一派はハーン・ユーニスで活動している。両グループともイスラエルから武器と食べ物などの支援を受けている。

7月3日 2:38am

*ガーディアン：イスラエル軍は6月30日のガザ海岸にあるカフェを攻撃した際、500ポンド爆弾を使用した。我々の調査によると、この爆弾は無差別殺傷兵器とみなされ、大爆風を引き起こし、広範囲に破片を散らすと言われる。爆発で生まれた大きなクレーターはMK-82のような強力な爆弾が使用されたこと物語っている。法律専門家は、このような兵器の使用は違法になる可能性があり、戦争犯罪とみなされるかもしれないと述べた。イスラエル軍は軍事施設でないカフェへの攻撃を現在調査中だが、攻撃前に民間人の被害を最小限にするための措置は講じられたと発表した。

7月3日 2:36am

*パレスチナ・メディア：国連人道問題調整事務所（OCHA）は、ガザ回廊の約85%が避難命令地区か軍事地帯と指定される地域になっていると述べた。OCHAは、ハーン・ユーニスの主要給水センターが避難命令対象となっているので、市民が水にアクセスできず、貯水池に損傷が起これば、ハーン・ユーニス市の主要給水システムが崩壊する恐れがあると警告した。OCHAは、避難命令がガザの基本的行政サービスへの大きな圧力となっており、人々ますます狭い地域に押しやられていくと言った。

7月3日 1:22 am

*SNS：ハーン・ユーニスで援助物資を求める人たちのイスラエル軍の襲撃で、自分の子どもたちが遺体として、負傷者としてナセル総合病院に運び込まれたので、父親はすっかり落胆した。

7月3日 1:09 am

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の報告によれば、ハーン・ユーニスの避難民テントへのイスラエル軍の攻撃で、6人のパレスチナ人が死亡した。

7月3日 12:09 am(パレスチナ時間)

*AP通信：ガザで援助物資配給センターを警備する米国民間警備会社は実弾を使用した。無差別銃撃を行い、時には配給を待つパレスチナ人に向けられた。警備員はスタン擲弾や催涙スプレーを日常的に使っている。配給センターは混乱しており、指導・統制が欠如している。

*パレスチナ・メディア（医療筋を引用）：地元病院の報告では、今日のイスラエルのガザ回廊各地への空爆で、少なくとも112人のパレスチナ人が死亡した。

7月2日 10:44 pm

*米国務省：戦後復興の前にまずガザ停戦を実現することが第一段階であると米政府は繰り返し言ってきた。国務省声明は現在ガザが「人が住めない」状況であることを認め、再建事業にはアラブ諸国の支援が必要になると述べている。

*チャンネル12：ハマスが人質全員解放に合意するなら、ガザのイスラエル軍事行動が終わるのであろう。情報筋によると、ハマスが現在の提案に前向きに反応するならば、イスラエルの事務レベルの交渉団がドーハからカイロへ向かうであろう。

*パレスチナ・メディア：病院筋の報告では、今日のイスラエル軍の連続的空爆で、少なくとも108人のパレスチナ人が死亡した。

*アル・クッズ旅団：我々は、ハーン・ユーニス北のアル・カララのクラブ地区付近で、事前に仕掛けていた爆発物を爆発させてイスラエル軍車両を破壊した。

*チャンネル12：トランプ大統領は、明日、最近釈放された米国籍のイスラエル人質のイダン・アレクサンダーをホワイトハウスに招く予定になっている。

7月2日 10:39 pm

*アクシオス：米政府は、最終的合意が成立しない場合でも、真剣な交渉であるならば、停戦期間を60日間以上に伸ばすことを支持している。イスラエル高官は、現在の交渉が規定された期間に合意を生み出さなくても、米政府は交渉の続行を望んでいると言った。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍がヌセイラト難民キャンプの人の集まりに爆撃して、パレスチナ人7人が死亡し、他に数十人が負傷した。